市内認可保育園、小・中学校給食食材の放射性物質検査

☆新基準に対応可能なNaI(Tl)シンチレーション検出器によるスクリーニング検査を実施しています。
なお、納入業者の協力により、2日後に使用する食材を事前に検査しています。
（新たな検出器の導入など、明治薬科大学に全面的にご協力いただき、この検査を実施しております）

【検査結果】

今回（10月20日）検査した食材全てで放射性物質（放射瀬セシウム）は検出されませんでした。
詳細は以下のとおりです。

食材	産地	放射性セシウム	
		セシウム-134	セシウム-137
長ねぎ	山形	検出せず （＜11 ）	検出せず （＜10 ）
大根	北海道	検出せず （＜10 ）	検出せず （＜9 ）
鶏卵	宮城	検出せず （＜ 11 ）	検出せず （＜9 ）
豚肉	栃木	検出せず （＜10 ）	検出せず （＜9 ）
きゅうり	群馬	検出せず （＜10 ）	検出せず （＜10 ）
ピーマン	岩手	検出せず （＜12 ）	検出せず （＜10 ）
人参	北海道	検出せず （＜11 ）	検出せず （＜ 10 ）
玉葱	北海道	検出せず （＜9 ）	検出せず （＜8 ）
もやし	栃木	検出せず （＜9 ）	検出せず （＜8 ）
りんご	青森	検出せず （＜9 ）	検出せず （＜8 ）

（単位：ベクレル/キログラム）

〈検査結果の見方〉
「検出せず」とは検出限界値未満のことです。
（ ）内の数字が検出限界値（検出できる最小の値）で、個々の検体によって変わります。

1 検査年月日　平成27年10月20日（火）
2 検査機関　明治薬科大学
3 検査機器　日立アロカメディカル（株）製食品放射能測定システム（型名：CAN-OSP-NAI）
4 参考

暫定規制

放射性セシウム	野菜類	500
	穀類	
	肉・卵・魚・その他	
	牛乳・乳製品	200
	飲料水	200

（単位：ベクレル/キログラム）

新基準値
（平成24年4月1日から施行）

一般食品	100
乳幼児用食品	50
牛乳	50
飲料水	10

（単位：ベクレル/キログラム）

部長	課長	課長補佐	係長	係